

(様式第2号)

事業所名 グループホームのぎく

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 元年 12月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	必要時の玄関の施錠(身体拘束)を行っている。	身体拘束を解除する。	離設されないように、見守り・所在確認を行う。また、安心して過ごして頂けるような言葉かけや、環境作り(役割を作る、落ち着かれる席の配置など)を行う。	1ヶ月
2	4	運営推進会議の参加者が少ない。	会議参加者が増え、活発な意見交換が出来る。	毎月奇数月に運営推進会議を行っているが、委員の参加率が悪い時もある。その為、11月～入居者全員のご家族にも呼びかけるようにし、11月は3名の参加があった。グループホーム職員以外に平均6名の参加となればと考えている。	6ヶ月
3	35	ここ数年避難訓練に地域住民の参加がない。	避難訓練において地域住民の参加がある。実際の災害時に地域住民の協力がよりスムーズに出来る体制を作る。	運営推進会議にて避難訓練の日時を知らせ、参加や見学に来て頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。